

科目名	英語 (C)	科目コード	50520
-----	--------	-------	-------

学科名・学年	全学科・5年(プログラム2年)
担当教員	大湊 佳宏(一般教育科) 太田 恵子
区分・単位数	2単位・選択
開講時期・時間数	通年, 60時間【内訳: 講義 56, 演習 XX, 実験 XX, その他 4】
教科書	森田 彰 他, 『BBC Short Clips on DVD やさしい英語で学ぶ BBC ドキュメンタリー』, 成美堂, 2007
補助教材	プリント等を配布
参考書	英和, 和英, 英英辞典

【A. 科目の概要と関連性】

基本的な英語の読解を行うとともに、継続的な語彙学習、英語音声教材を使用した、少し長めの内容の英語を聞き取る力などを育成することを目標とする。

関連する科目：英語 III, コミュニケーション特講, 英語特講 A, 英語特講 B

【B. 到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(B)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
英文を読み、その内容に関する問い、または言語形式に関する問いに答えることができる。	50%	b3
英語を聞き取り、概要をつかんだり、具体的な言語形式を認識したりすることができる。	50%	b3

【C. 履修上の注意】

英語 C は、習熟度別の一番簡単な授業ではなく、英語の力を本当に付けたい学生の学習集団である。外国語を習得しようとしたとき、毎日の継続的な学習が大切である。即ち、週に1度しかない授業を休むことは言語道断。やむをえない欠席の場合、必ず「欠席届」を提出し前もって担当教員に報告すること。遅刻・無断欠席をする者は授業に参加する資格なし。大きく減点します。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

定期試験(65%)【内訳: 前期末 30, 後期末 35】

その他の試験(20%)(小テスト, 提出物等)

その他(15%)(授業への積極的参加, 態度, 発言)

無断欠席のある学生は、上記の限りではなく減点する。

【E . 授業計画・内容】

前期

回	内容	備考
1	Introduction to Engl. C Class. Get to know each other	
2	Chapter1: Amber	
3	Chapter1: Amber	
4	Chapter2: Material World	
5	Chapter2: Material World	
6	Chapter3: Symbol	
7	Chapter3: Symbol	
8	Chapter4: The Maori	
9	Chapter4: The Maori	
10	Chapter5: Manatees	
11	Chapter5: Manatees	
12	Chapter6: Followers Of Fashion	
13	Chapter6: Followers Of Fashion	
14	Review for the exam	
-	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展 Ch.9: The Marsh Arabs(夏休み課題)	

後期

回	内容	備考
1	Chapter7: Food	
2	Chapter7: Food	
3	Chapter8: Water	
4	Chapter8: Water	
5	Chapter10: Stepping Out	
6	Chapter10: Stepping Out	
7	Chapter11: Medicine	
8	Chapter11: Medicine	
9	Chapter12: The Saami	
10	Chapter12: The Saami	
11	Chapter13: Penguin Feather Fabric	
12	Chapter13: Penguin Feather Fabric	
13	Chapter14: Computer Mouse Trap	
14	Chapter14: Computer Mouse Trap	
-	後期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	